

2022年度(令和4年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	87.50	6.25	0.00	6.25
女子	50.00	50.00	0.00	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	81.25	12.50	0.00	6.25
女子	37.50	62.50	0.00	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	56.25	31.25	6.25	6.25
女子	50.00	25.00	25.00	0.00

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.50	20.47	30.38	41.69	44.94	10.02	142.63	23.94	51.07	女子	15.50	19.75	31.25	38.00	28.38	10.15	142.00	12.38	50.63

県平均値(R4)かつ全国平均値(R3)未滿

重点課題および要因

情意面

・『運動が好き』『体育が楽しい』と答えた児童は9割を超えるが、実際に体育の授業以外では運動をしないという児童も2割弱おり、日常生活の中で十分に体を動かせているとは言えない。

体力面

・ほとんどの項目において、県平均かつ全国平均を下回っており、俊敏性・柔軟性・持久力・投力等全てにおいて課題がある。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・授業の始めに行うサーキット運動の中到的当て取り入れ、投げる動作の練習を継続して行う。
- ・授業内での運動量を増やすために、遊び感覚でできる準備運動を取り入れる。
- ・子どもたちが自分たちで考えた柔軟体操や準備運動を行い、進んで体を動かそうとする意欲を高める。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・年間を通じ、朝タイムを利用して全校一斉に『ジャックナイフストレッチ』に取り組み、柔軟性の向上を図る。また長座体前屈を3か月毎に測定し、自己ベストを更新する『自分ギネス』の取組を行う。
- ・各学期に一回、体力向上月間を設け、自己目標達成にむけて体力づくりを行うことで体力の向上を図る。

2023年度(R5年度)の重点目標値

- ・運動(外遊びを含む)やスポーツを週に1~2回以上行う児童の割合を85%以上にする。
- ・県平均かつ全国平均を下回る項目を一つ以上減らす。